

2022年度 日本工学院専門学校											
演劇スタッフ科											
一般教養B1											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	三木 拓郎			実務経験	有	職種	舞台照明家				
担当教員紹介											
約20年、舞台照明家として数々のストレートプレイやミュージカルなどの舞台公演やコンサートに携わる。また、劇場管理の照明の仕事も行っており、幅広い知識と経験を持つ。											
授業概要											
電気は流れていてもそれ自体は見えません。それぞれの舞台スタッフ分野で使用する機械や機器を安全かつ効率よく使用するための基礎になる知識を舞台機構と共に学びます。											
到達目標											
電気の流れ方の基礎を理解した上で配電方法の認識、漏電や感電を防止するために役立つ具体策までを自信で考え行うことができるようになりたい。さらに興味が増せば国家資格（電気工事士）の取得までを視野に入れる。											
授業方法											
基礎知識を理解した上で許容電力の把握、取扱い機器に応じた表記の違いなどを具体例を挙げて理解させる。負荷（取り扱う機材）の電力計算が出来るように学ぶ。											
成績評価方法											
試験・課題	70%	試験と実技課題を総合的に評価する									
小テスト	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する									
平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
漏電や感電の人体への影響などを理解させた上で安全な取り扱いをすばいかに便利であるかを認識させる。基礎知識の認識が重要となる為に振り返りの小テストが重要となる。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
プロが教える電気のすべてがわかる本/必要に応じて追加資料の配布											
回数	授業計画										
第1回	電圧と電流パート①										
第2回	電圧と電流パート②										
第3回	電圧と電流パート③										
第4回	パート①～③の振り返り小テスト										
第5回	発電&配電										

2022年度 日本工学院専門学校	
演劇スタッフ科	
一般教養B1	
第6回	代表的な配電方法パート①
第7回	代表的な配電方法パート②
第8回	代表的な配電方法パート③
第9回	パート①～③の振り返り小テスト
第10回	ショート（短絡）
第11回	漏電/人体への影響
第12回	ケーブルの許容電流パート①
第13回	ケーブルの許容電流パート②
第14回	舞台機構パート①
第15回	全1～14回の振り返り